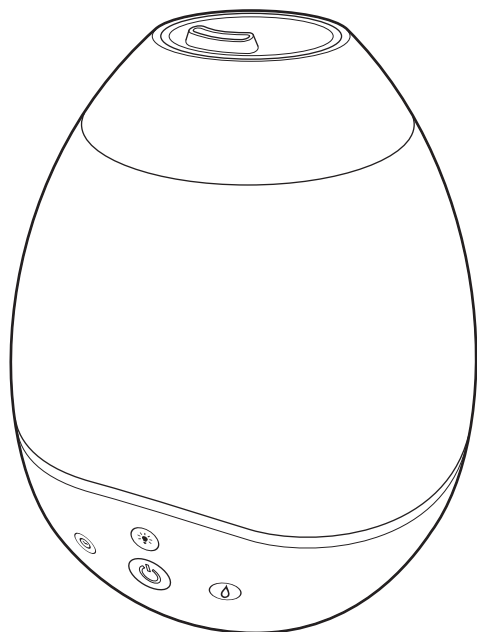


## 超音波式加湿器 KWT-251/TWK-1251

### 取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあと、もいつでも見られるように大切に保存してください。

#### も く じ

安全上のご注意	.....P. 2~3
各部の名称とはたらき	.....P. 4~5
使用前の準備	.....P. 6~7
正しい使いかた	.....P. 8~10
お手入れと保存	.....P. 11~13
修理・サービスを依頼する前に	.....P. 14
アフターサービスについて	.....裏表紙
保証書	.....裏表紙



#### 仕 様

型 名	KWT-251 / TWK-1251
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	27W
加湿方式	超音波式
加湿性能	[H (強)] 約250ml / [L (弱)] 約120ml
連続加湿時間	約8時間 ([H (強)]運転時)
水タンク容量	約2L
電源コード長さ	約1.8m
外形寸法	約 直径20×高さ26 cm
質 量	約1.1kg (本体のみ)
付 属 品	取扱説明書・保証書×1、水フィルター×1 (本体に装着済)、送風口カバー×1、掃除用ブラシ×1 (本体に装着済)



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。  
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

# 安全上のご注意









- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)





## 図記号の意味と例

	①は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、①の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

# 警告

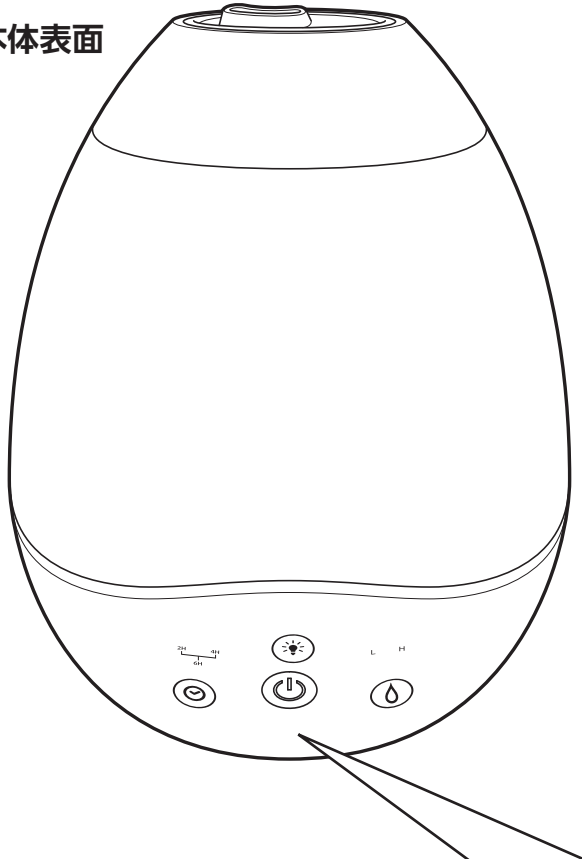
 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 指示	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドゥシヤお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。		

# ⚠ 注意

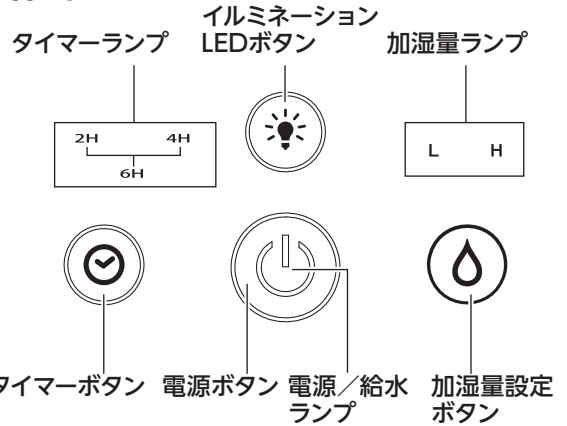
 禁止	湿度の高いところ(85%以上)では使用しない。 室内を濡らしたり、故障の原因になります。	 禁止	本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かない。 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器等は加湿器の近くに置かないでください。 水道水に含まれるミネラル分(カルシウム、マグネシウムなど)がミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。人体には無害ですが精密機器、電子機器などの故障の原因になりますので、ホコリや汚れに弱い機器のあるところでは使用しないでください。
	ミストが直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたるところで使用しない。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。 本体を壁、家具、カーテン、寝具などから50cm以上離してご使用ください。		電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。
	犬やネコなどのペットのためには使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になります。	 指示	本製品を使用しないときは、水を捨てる。 使用しない水をそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。 使用しないときは、水タンクと水槽の水を捨ててください。
	傾いた場所や不安定な場所には置かない。 転倒すると、本体の破損・やけど・けがの原因になります。		水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。 本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。 お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。
	ミスト吹出口に指を入れない。 けがの原因になります。		本体の水を捨てるときは、排水方向の矢印の方向から捨てる。 他の方向から水を捨てると、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。
	ミスト吹出口をふさがない。 変形・故障の原因になります。		凍結に注意する。 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨てる。
	水道水以外は使用しない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。	 注意	本製品はテレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。 雑音の原因になります。
	お湯は使用しない。 40℃以上のお湯を使用すると、変形・誤動作の原因になります。		本体を傾けない。 水タンクに水を入れたまま本体を傾けると、水がこぼれる原因になります。
	本体をカーペットなどの柔らかい繊維の上に直接置いて使用しない。 吸気口がふさがり、故障・水漏れの原因になります。		
	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。		

# 各部の名称とはたらき

## 本体表面



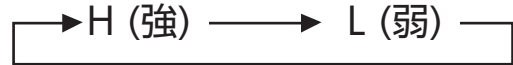
## 操作部



**電源/給水表示ランプ:**  
電源ボタンを押して電源を入れると、青色に点灯します。水がなくなり、給水が必要なときは赤色に点灯します。

**加湿量の設定:**

⑤加湿量設定ボタンを押すごとに加湿量ランプが次のように切り替わります。



**切タイマー機能の設定:**

④タイマーボタンを押すごとにタイマーランプが次のように切り替わります。



**イルミネーションLEDの設定:**

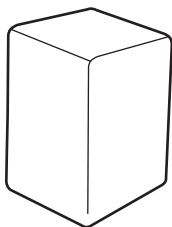
③イルミネーションLEDボタンを押すごとに内蔵されたイルミネーションLEDが次のように切り替わります。



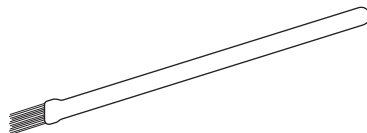
## タイマーランプ表示例



## 付属品



送風口カバー×1



掃除用ブラシ×1  
(本体取付済)

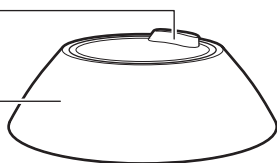


水フィルター×1  
(本体取付済)

## 本体裏面・内部

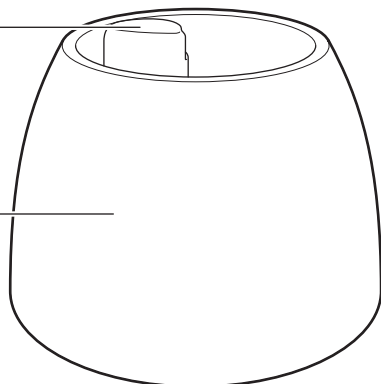
ミスト吹出口  
回転し吹出方向を変える  
ことができます

フタ



ミスト筒

水タンク



送風口

イルミネーションLED

(排水方向)

掃除用ブラシ

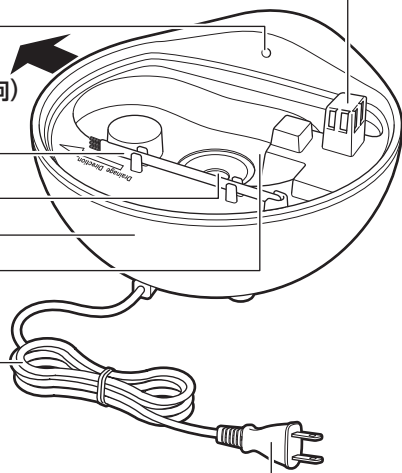
超音波振動板

本体

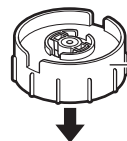
水槽

電源コード

電源プラグ



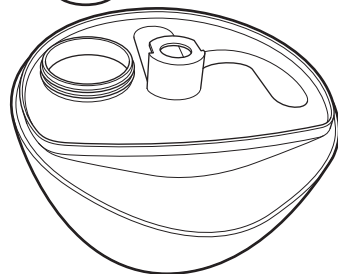
## 水タンク内部



水タンクキャップ



水フィルター



### ⚠注意

- 本体を移動させる場合は、先に水タンクをはずし、本体の水を捨てる。  
水タンク及び本体の水がこぼれる原因になります。
- 本体の水を捨てるときは、排水方向の矢印刻印の方向から捨てる。  
他の方向から水を捨てる、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。

# 使用前の準備

## 1. 本体を水平な場所に設置する

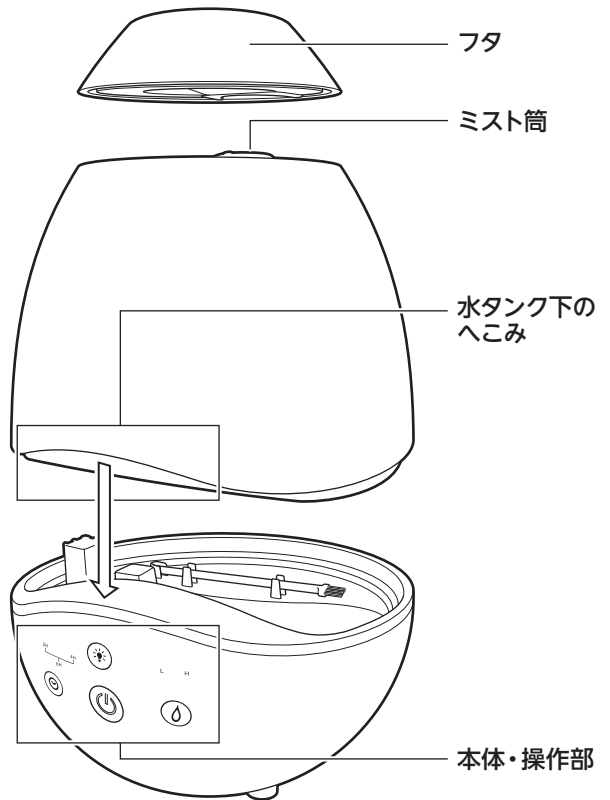
安定した水平な場所に設置してください。



テレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。  
雑音の原因になります。

## 2. 本体に水タンクをのせる

水タンクに水タンクキャップ・水フィルターが取り付けられていることを確認の上、右図のように、本体の操作部と、水タンクの下にあるへこみを合わせて、本体に水タンクをのせてください。



## 3. 給水する

- ① (フタをしている場合) フタをはずします。
- ② ペットボトルなどを使用して、きれいな常温の水道水を入れてください。  
水を入れる上限は、水タンクの縁より約2cmを目安に水を入れてください。

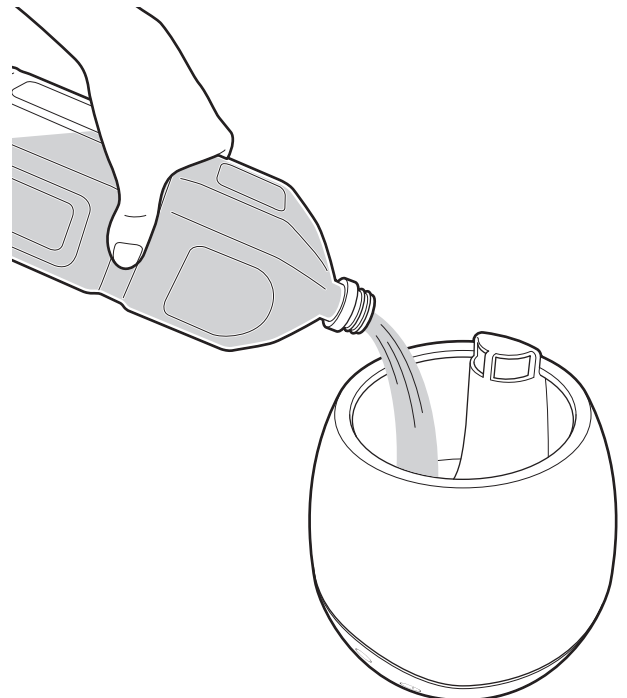


- 水タンクに直接水道蛇口から給水しない。持ち運びする取っ手などがなく、本体への取り付けがやりにくくなります。
- ミスト筒の穴に水が入らないようにする。

- ③ こぼれた水をふきとり、水漏れがないことを確認してふたをしめてください。



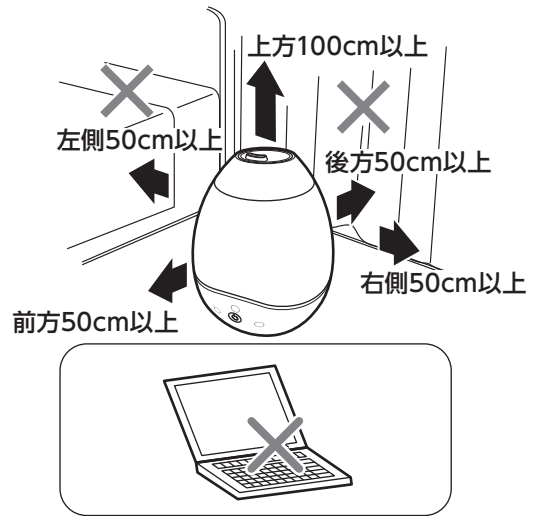
水道水以外の水は使用しない。



## 本製品は壁や周囲から適当な距離を保って設置してください。

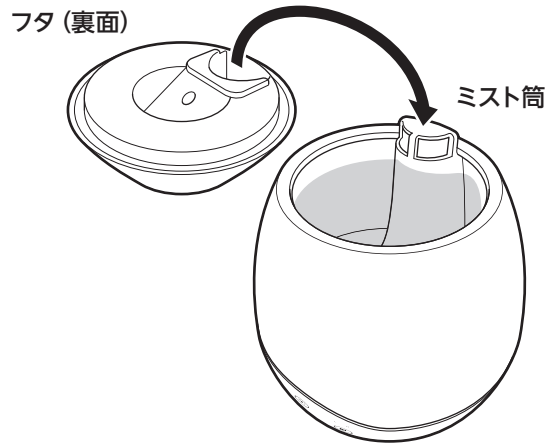
本製品の設置は以下の点に注意してください。

- 本製品は壁、寝具、カーテン、家具などから50cm以上離して設置してください。
- ミスト吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。
- 本製品を使用すると、水道水に含まれるミネラル分などがミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。近くに置いた家具や電子機器などに付着し、白い汚れになったり、機器の機能に悪影響を与えてしまいますので、設置場所には十分注意してください。
- 本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対に置かないでください。



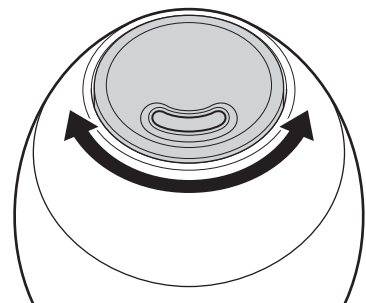
## 4. フタをする

水タンクにあるミスト筒とフタにある凹みを合わせるようにして、フタを取り付けてください。



## ミスト吹出口の調節

フタにあるミスト吹出口は、回転させてミストの吹き出し方向を調節することができます。



# 正しい使いかた

## 運転の開始／停止

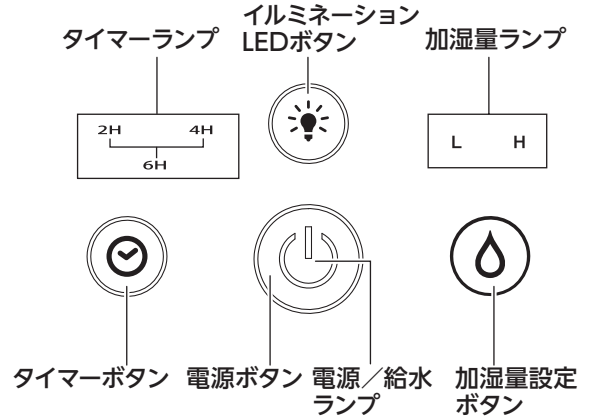
### 1. 運転を開始する

④電源ボタンを押すと電源／給水ランプと加湿量ランプの「H(強)」が点灯し、加湿運転を開始します。

#### ⚠注意

- 冬場に就寝する際、暖房器具を止めてしまうと室温が徐々に低下、空気が保水できる量が下がってくるため、加湿器のミストが空气中に拡散されにくくなります。拡散されないミストは粒のまま自重で落ちて霧雨が降ったように床がしっとり濡れます。長時間続くと水漏れしたように水溜りとなることがあります。冬場の就寝時には、加湿量の調節を「L(弱)」にするか、状況によっては使用を停止してください。また、タイマー運転の併用をおすすめします。
- 水タンクに水を入れて、④電源ボタンを押して運転を開始しようとしても、しばらくは、電源／給水ランプが赤色に点灯し、運転は開始されません。水タンクの水が本体に行き渡りますと、電源／給水ランプが青色に点灯します。そのままお待ちください。

## 操作部



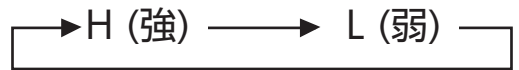
### 2. 加湿量を設定する

加湿量を設定するには⑤加湿量設定ボタンを押します。1回押すごとに[H(強)] → [L(弱)] → [H(強)]...と切り替わります。

※ 運転開始時は加湿量が[H(強)]に設定されています。

#### 加湿量の設定:

⑤加湿量設定ボタンを押すごとに次のように切り替わります。



### 3. イルミネーションLEDを点灯させる

本体内のイルミネーションLEDを点灯させるには⑥イルミネーションLEDボタンを押します。時間とともにイルミネーションLEDは色を変化させますので、再度⑥イルミネーションLEDボタンを押すと色の変化が止まります。もう一度⑥イルミネーションLEDボタンを押すとイルミネーションLEDが消灯します。

加湿運転をさせずにイルミネーションLEDのみ動作させることができます。

※ 運転開始時は消灯に設定されています。

#### イルミネーションLEDの設定:

⑥イルミネーションLEDボタンを押すごとに内蔵されたイルミネーションLEDが次のように切り替わります。





## 運転中に給水ランプが赤色に点灯し、運転停止したとき

給水ランプが赤色に点灯したときは、水タンクの水が足りなくなっていることを表しています。水タンク、水槽内の水が少なくなるとブザーが5回鳴り、電源/給水ランプが赤色に点灯します。水槽に残った水を捨てたあと、水タンクを本体に取りつけて、新しい水道水を水タンクに入れてください。



**注意** 水槽の水を捨てるときは、本体に表示されている排水方向から捨てる。他の方向から水を捨てる、送風口や操作部に水が入り、故障の原因になります。

## 4. 運転を停止する

①電源ボタンをもう一度押すと、運転を停止します。

※加湿運転を停止後、約1分間送風運転を行ない、そのあと完全に停止します。

## 5. 電源プラグをコンセントから抜く



**警告** 使用後は電源プラグをコンセントから抜く。火災・故障の原因になります。



**注意**

- 長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜く。待機電力が発生しなくなり、省エネになります。
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けたときは、始めから操作をやり直す。運転が停止し、すべての設定が解除されます。

## 切タイマーの設定

切タイマーを設定すると、設定した時間後に自動的に運転を停止させることができます。

### 1. 切タイマーを設定する

①タイマーボタンを押して、切タイマーの時間を設定することができます。

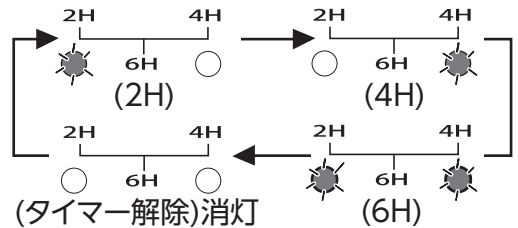
- ②タイマーボタンを1回押すごとに2H[2時間後オフ]→4H[4時間後オフ]→6H[6時間後オフ]→連続運転と切り替わります。
- 切タイマーを設定したのち、時間の経過とともに、切タイマーが作動するまでの時間を表示します。

### 2. 切タイマーをキャンセルする。

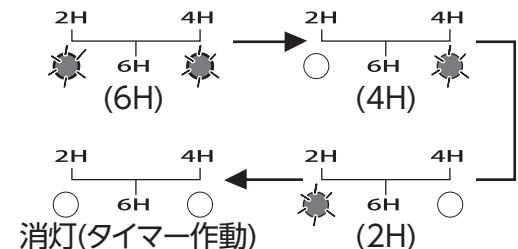
①タイマーボタンを何回か押して、切タイマーランプを消灯させます。

### 切タイマー機能の設定：

①タイマーボタンを押すごとに次のように切り替わります。



切タイマー設定後、タイマーランプは、タイマーがはたらくまでの時間を表示します



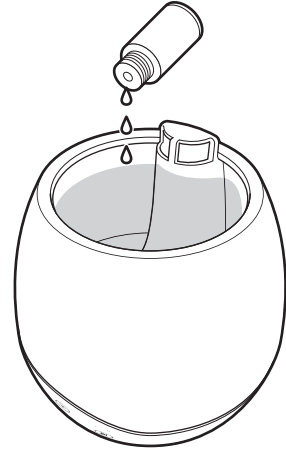
# 正しい使いかた (つづき)

## アロマオイルの使いかた

本機は、アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを直接水タンク内に垂らすことができます。

### ⚠注意

アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルが本体の外側や他の部分に付着した場合は必ず拭き取る。



## アロマウォーターの使いかた

本機は、アロマウォーターを使用することができます。アロマウォーターを使用するときは、アロマウォーターの希釈量に合わせて水タンク内にアロマウォーターを適量入れてください。

### ⚠注意

- アロマウォーターが本体の外側や他の部分に付着した場合は必ず拭き取る。
- 希釈量以上使用しない。

### アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイル・アロマウォーターなどについて

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保存してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で洗い流したあと、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイル・アロマウォーターに付属の取扱説明書をご覧ください。

# お手入れと保存

## 警告

- 水タンクを取り出したあと、本体内部の金属部に触れない。けが・故障の原因になります。
- 必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体の水を捨ててからお手入れを行なう。感電の原因になります。
- 清掃後は、必ず各部品を元通りに取り付ける。やけど・けが・故障の原因になります。

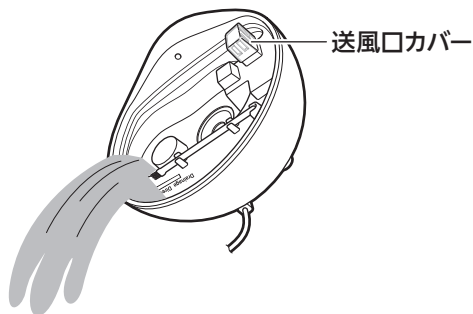
## 本体のお手入れ (週に2回以上)

付属の送風口カバーを送風口に取り付けてください (送風口に水が入るのを防ぎます)。

必ずコンセントから電源プラグを抜いて、本体に残っている水をきれいに捨ててください。

※水を捨てるときは、必ず本体に表示されている排水方向から捨ててください。

排水方向以外から水を捨てると、送風口に水が入るなど、故障の原因となります。



※水を捨て、よく乾燥させてください。

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤 (柑橘系を除く) に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。(樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。)

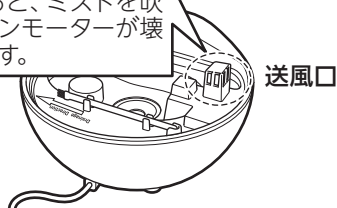
ミスト吹出口を清掃するときは、綿棒などを使用してください。

※お手入れをするとき、オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用中性洗剤を使用しないでください。プラスチックを変色、変質させる原因になります。

## お手入れ時の注意

ここに水を掛けないこと!!

中に水が入ると、ミストを吹き上げるファンモーターが壊れてしまいます。



## 注意

- ベンジン・シンナーではふかない。変色・変形の原因になります。
- オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。変色・変形の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。変色・キズの原因になります。
- 水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。
- 水道水以外は使わない。一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- ジュースなどの飲料水、温水(40℃以上)、化学薬品、洗剤を入れた水などは絶対に使用しない。水タンクや本体が故障する原因になります。

## 注意

お手入れ終了後は、必ず送風口カバーを取りはずしてください。

# お手入れと保存 (つづき)

本体水槽内は、掃除用ブラシを使用してお手入れします。使用后、掃除用ブラシは本体に取り付けておいてください。

また、消毒用アルコールを含ませた綿棒で超音波振動板(セラミックディスク=中央の白い部分)を拭いてください。



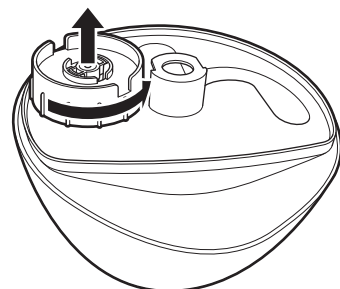
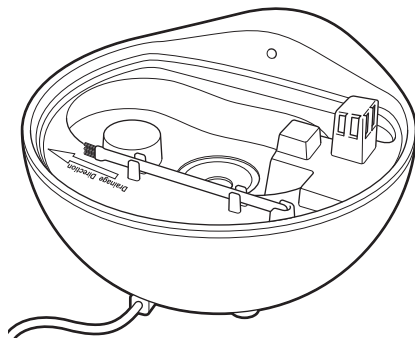
## 水タンクのお手入れ (週に2回以上)

水タンクを水洗いします。水タンク内にある、水フィルターを取りはずし、水フィルターも定期的にお手入れしてください。

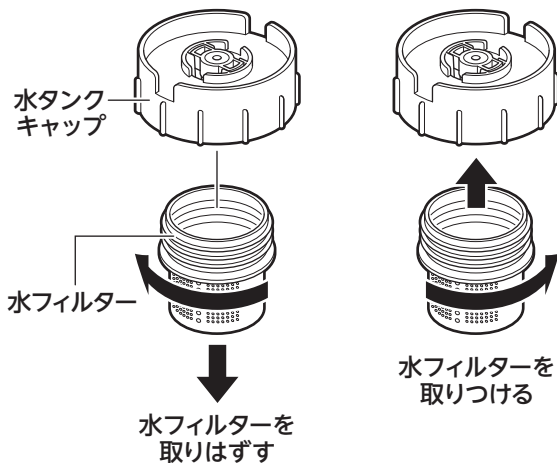
- 水タンクは必ず水で洗う。  
お湯で洗うと変形の恐れがあります。洗剤を使用した場合には、新しい水で何度か水タンクをよくすすいでください。
- 水を捨て、よく乾燥させてください。

水フィルターに汚れが溜まるため、掃除用ブラシを使用してお手入れをします。

水タンクの弁部には磁石が入っています。クリップなど鉄製の異物が付着しないように気をつけてください。水漏れの原因になります。



水タンク

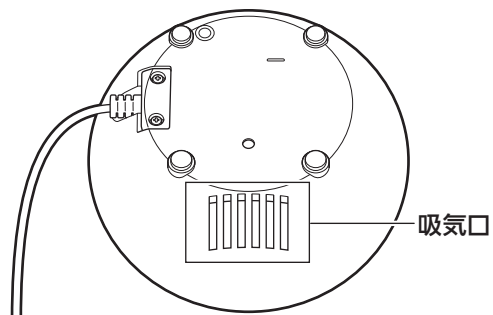


## 吸気口のお手入れ (週に2回以上)

本体裏側の吸気口のココリを掃除機などで清掃してください。

## 保存のしかた

「本体のお手入れ」「水タンクのお手入れ」に従ってお手入れ・清掃したあと、本体内部の水分をよくふき取り、陰干しして十分に乾燥させてください。ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともにお買い上げ時の箱に入れ、湿気の少ないところに保存してください。



# 修理・サービスを依頼する前に

**⚠警告** 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	・電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかりと差し込む
運転しない	・給水ランプが点灯している	給水する 電源ボタンを押し、給水されるまでしばらく待つ
	・超音波振動板(セラミックディスク)が交換時期になっている ※超音波振動板(セラミックディスク)の耐久時間は約3000時間です	耐久時間を超えるとミストの発生量が少なくなったり、発生しなくなります。超音波振動板(セラミックディスク)の交換が必要です。ドゥシシャお客様相談室へご相談ください(交換は有償となります)
	・水タンクが本体に確実にセットされていない	水タンクを確実にセットする
アロマ以外の香りがする	・水道水以外を使用している	水タンク、水槽に残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って掃除する
	・水タンクに水を入れてから長時間経過している	水タンク、水槽に残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って掃除する

## 長年ご使用の加湿器はよく点検を

### このような症状はありませんか?

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドゥシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

# MEMO

故障・修理についてのご相談に関しては…

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

**ドウシシャお客様相談室**

**☎0120-104-481**

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター 〒915-0857 福井県越前市四郎丸町52-5

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



**株式会社ドウシシャ**

[www.doshisha.co.jp](http://www.doshisha.co.jp)